

令和6(2024)年度 千葉経済大学 入試・学費説明



※本日の説明は、全体の概要です。
詳細は「学生募集要項」で必ずご確認ください。

CK

千葉経済大学

【入試説明】

1. 総合型選抜入試（一般型）

試験日 9月9日（土）、10月8日（日）年2回

出願条件

本学のアドミッション・ポリシーを良く理解する**専願者**
オープンキャンパスの参加、事前エントリー 不要
評定平均値、欠席日数 不問

選抜方法

出願書類（調査書・**志望理由書**・活動記録・**事前課題**）と
面接（グループ型面接）により、多面的・総合的に評価
志望理由書、事前課題、グループ型面接 合計300点

1. 総合型選抜入試（一般型）評価ポイント

1) 志望理由書

- ・ 1設題 100点（700文字以内）
- ・ 具体的な内容、文字数（700文字以内）、誤字脱字の有無
- ・ アドミッション・ポリシーと学校案内を熟読した上で回答すること
- ・ 読みやすい字、分かりやすい文章で書くこと

2) 事前課題

- ・ 3設題 100点満点
- ・ 英文和訳 1 設題 資料を正確に読み込み、説明をすること
- ・ 論述 2 設題（記述式・小論文）
文字数（150字・600字以内）、
マス目用紙に記入（半角英数字、句読点、改行など）
設問についての答え方、段落構成、文章表現、正確性

付録 4. 令和6年度 志望理由書

入試区分 フリガナ	総合型選抜	・	学校推薦型選抜
氏 名	受験番号 ※		
	評 価 ※		

※欄は記入しないでください。

本学のアドミッションポリシーならびに学校案内を熟読し、本学の使命と特徴を十分に確認・理解した上で、本学を志望する理由について、次の2つの要素を盛り込みながら700字以内で論じなさい。

- ① 大学卒業後のあなたのなりたい姿
- ② 今のあなたを①の姿に近づけるために大学在学中に取り組みたいこと

※記入は横書きをお願いします。

579-081に印刷された用紙を貼り付けてください。

	25
	100
	200
	300
	400
	500
	600
	700

志望理由書(学生募集要項 付録4)

設題

本学のアドミッションポリシーならびに学校案内を熟読し、本学の使命と特徴を十分に確認・理解した上で、本学を志望する理由について、次の2つの要素を盛り込みながら700字以内で論じなさい。

- ① 大学卒業後のあなたのなりたい姿
- ② 今のあなたを①の姿に近づけるために大学在学中に取り組みたいこと

令和6年度 総合型選抜入試 事前課題

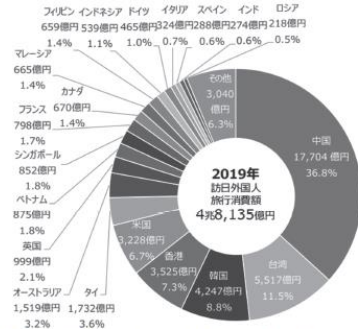
※付録6(7～8ページ)の「総合型選抜入試 事前課題解答用紙」に解答を記入してください。

設問1 以下の英文を日本語に訳しなさい。

From the standpoint of Japan, inbound tourists are foreign visitors traveling to Japan. Inbound tourism is one of the fastest growing industries in Japan. With a record high 31.9 million tourists visiting Japan in 2019, the nation seemed set to achieve its stated goal of attaining 40 million visitors a year by 2020. However, because of the global outbreak of COVID-19, this momentum was disrupted. Inbound tourism has great potential to grow into a major industry of Japan. For some municipalities, it could even become a catalyst for the revival of their local economy. If not managed properly, however, excessive inflow of tourists can ruin the charm and atmosphere of the tourist destination, and ultimately turn the tourists away.

設問2 以下は、COVID-19の感染拡大が始まる前の、2019年の訪日外国人旅行者の消費額を地域・国籍別でまとめたグラフである。もしこれからCOVID-19の感染拡大が収束する場合、同じような旅行消費傾向に回復することが見込まれる。今あなたは観光産業（宿泊・交通機関の窓口業務・ツアーガイドなど）に就職することを目指す。接客の仕事で使用する外国語を1つ選んで学ぶこととする。このグラフをふまえてあなたがどの言語を選びたいか、その理由をそえて130～150字以内で書きなさい。

【図表】国籍・地域別の訪日外国人旅行消費額と構成比



出所：国土交通省観光局「訪日外国人の消費動向2019年次報告」3ページ。

設問3 京都市のオーバーツーリズム対策について下記の設問に答えなさい。

観光客が増加することは、経済を活性化させるという良い影響を引き起こす一方で、オーバーツーリズムの問題も同時に引き起こす。オーバーツーリズムの問題に直面する自治体の一つとして京都市が挙げられる。この問題を解決するために、京都市観光協会ではオーバーツーリズム対策事業を行っており、そのホームページに取り組みが記されている。このホームページに記載されている情報をもとにして、オーバーツーリズム対策の必要性と、4つの対策内容を600文字以内でまとめよ。

事前課題(学生募集要項 P12)

設問1 英文和訳

設問2 記述式 (130～150字以内)

設問3 小論文 (600字以内)

1. 総合型選抜入試（一般型）評価ポイント

3) グループ型面接（集団面接、グループ討議とは異なる）

- ・ 100点満点
- ・ 受験生4名程度、面接官3名、時間30分
- ・ 控室でテーマ資料と自己紹介シートを配付
- ・ 受験生同士の自己紹介と社会的テーマについて意見交換
自己紹介：1分程度、待機中に自己紹介シートを作成
社会的テーマ：SDGs 関連
貧困、教育、資源、平和、雇用など
一昨年度・昨年度のテーマおよび資料はHPで公開中
- ・ 決して「知識」を問うものではない
- ・ 日頃から社会に目を向けて、自分の考えを持ち、
他者の意見をどのように受け入れることができるか

2. 学校推薦型選抜入試（指定校）

試験日 11月26日（日）

推薦基準 3年1学期または前期終了時の**評定平均値3.0以上の**
専願者、欠席日数 不問

各校2名まで

※評定平均値4.3以上、欠席日数10日以内で
特待生候補者として受験

選抜方法

出願書類（調査書・**志望理由書**・活動記録）と

面接（個人、**口頭試問**含む）により、

多面的・総合的に評価

面接 受験生1名、面接官2名、15分程度

その他 指定校用の学生募集要項は別途、高校(指定校)に送付

2. 学校推薦型選抜入試 口頭試問

- 「政治・経済」科目の「経済」分野の重要なキーワードを理解しの説明できるようにすること！
- 準備のポイントは大学HPで公開予定です。（7月中）

（入試情報 / 入試要項 / 入試区分について / 学校推薦型選抜入試（指定校、公募制）で公開）

HP公表抜粋

【経済学史】ケインズ（公共事業、有効需要 など）

【マクロ経済学】GDP、インフレーション など

【国際経済】OPEC・WTO・ODA・SDGs など

- 面接時間内に**3問程度**
少なくとも1問は正解して欲しい
- 不正解＝不合格ではないが、面接評価の重要なポイント

3. 学校推薦型選抜入試（附属高校）

試験日 11月5日（日）

推薦基準 学習成績概評C段階以上（評定平均値3.0以上が望ましい）の専願者
学校長の推薦が得られるもの
志望の理由が明確であり、品行方正なもの

選抜方法

出願書類（調査書・**志望理由書**・活動記録）と
面接（個人面接、**口頭試問**含む）により、
多面的・総合的に評価

面接 受験生1名、面接官2名、15分程度

4. 学校推薦型選抜入試（公募制）

試験日 12月10日（日）

出願資格 学校長、担任、部活顧問の推薦のある専願者
※評定平均値、欠席日数 不問

選抜方法

出願書類（調査書・志望理由書・活動記録）と
面接（個人、口頭試問含む）により、
多面的・総合的に評価

面接 受験生1名、面接官2名、20分程度
経済学または経営学についての理解を問う質問あり

5. 一般選抜入試

試験日および試験科目

日程（点数）	試験日	科目
A日程3科目型 （300点）	2月1日（木）	必須：国語、英語 選択：日本史、世界史、政治経済、数学
B日程2科目型 （200点）	2月17日（土）	必須：国語 選択：英語、数学
C日程 一般型・複合型 （200点）	3月6日（水）	一般型 90分間に2科目選択 複合型 60分間に1科目選択+グループ型面接 選択：国語、英語、数学、政治経済

- ・ 解答はマークシート（国語：一部記述式、数学：全問記述式）
- ・ 英語みなし得点（A・B日程）例：英検準2級またはスコア1,728=70点
当日受験も可、点数が良い方を得点とする
- ・ 選択科目は、当日試験時間内に選択
- ・ C日程グループ型面接は、総合型と同じ手順

千葉經濟大学

【学費・特待生制度・奨学金等】

【学費について(入学金及び授業料)】

初年度納入金 1,236,000円(うち、入学手続時納入額 755,000円)

- ・合格通知発送日後、約2週間以内に前期分納付金額を納入
- ・1ヶ月程度の延納応相談 (入学金210,000円は手続き期限内)

区分		初年度納付金			摘要
		入学手続時	後期分	合計	
学費	入学金	210,000		210,000	入学時のみ納入
	授業料	355,000	355,000	710,000	毎年納入
	施設設備費	26,000	26,000	52,000	
	教育充実費	100,000	100,000	200,000	
	諸費	35,000		35,000	毎年納入
その他の経費	父母の会費	20,000		20,000	毎年徴収
	学友会会費	9,000		9,000	
	合計	755,000	481,000	1,236,000	

※ 2年次学費(参考) 1,026,000円

※ 3、4年次は同窓会費15,000円が別途徴収されます。

【特待生制度】

高校での成績、入試での成績、在学中の成績を評価し、授業料等を減免する制度です。

(例)

特待生Ⅰとして合格すると、1年次の授業料全額710,000円が免除となります！

1年次の納入額(特待生Ⅰ)

$$1,236,000\text{円} - 710,000\text{円} = \underline{526,000\text{円}}$$

さらに、特待生Ⅱで合格すると、1・2年次の授業料が全額免除となる対象者もいます。

2年次の納入額(特待生Ⅱ 2年間全額免除の場合)

$$1,026,000\text{円} - 710,000\text{円} = \underline{316,000\text{円}}$$

※附属高校生徒の納入金、特待生の取り扱いは異なりますので、お問合せください。

【特待生制度】

特待生になるには...

- ① 特待生Ⅰ（高校での成績ほか）
- ② 特待生Ⅱ（科目試験での成績）
- ③ 在学生の特待生選考 **があります。**

① 特待生Ⅰ：1年次の授業料（710,000円）が全額免除

学校推薦型選抜 （指定校・公募制）	第3学年1学期または前期までの全体の評定値が 4.3以上 、 欠席日数10日以内 、多面的・総合的評価が優秀な者
総合型選抜（一般型9月）	多面的・総合的評価が優秀な者
一般選抜 （B日程、C日程一般型・複合型）	B:総合得点の上位者 C:筆記試験の得点上位者で総合的評価が優秀な者

※総合型選抜（スポーツ・文化型）については、個別にお問い合わせください。

【特待生制度】

- ② 特待生Ⅱ：1年次の授業料(710,000円)の全額または一部(半額)免除
もしくは、1・2年次授業料全額免除となる対象者もいます！

対象入試区分	特待生選考条件
一般選抜(A日程)	総合得点の上位者

★特待生チャレンジ制度【本学オリジナルの制度！】

12月までの入試における合格者(入学手続者)が対象(特待生合格者も対象！)

- ・ 通常合格→特待生合格
- ・ 特待生合格(1年免除)→特待生合格(2年免除) に繰り上がることができる制度
- ・ 上記の一般選抜(A日程)を**検定料無料**で受験することで特待生Ⅱの対象となる。
- ・ 特待生として決定すると、該当金額が指定の口座に返金される。

【特待生制度】

③ 在学生の特待生選考

在学中(1・2・3年次)の成績により翌年度の授業料が減免される制度です。

選考人数:各学年、若干名

選考要件:学業成績が特に優秀で他の学生の模範となる者

免除金額:翌年度の**授業料の全額または一部(半額)**を免除

→ 免除金額に応じて翌年度の納付金を請求します。

納付例(2・3・4年次)

全額免除	1,026,000円 ⇒ <u>316,000円</u>
半額免除	1,026,000円 ⇒ <u>671,000円</u>

【奨学金等】

日本学生支援機構(貸与型・給付型)

採用方法の比較	
予約採用	在学採用
進学前	進学後
進学中の高校	進学中の大学・専門学校など
※募集時期、募集回数については、高校が設定。(通常6月までに1回は募集あり)	原則年1回
進学先が決まっていなくても申請できる。	予約採用で不採用でも在学採用として再び申請できる。

高校在学中に申請できる「予約採用」と入学後に申請できる「在学採用」があります。

「予約採用」は高校によって申請時期が決まっています。高校の先生にご確認ください。

「予約採用」で不採用になった場合でも、「在学採用」で再度申請できます。「在学採用」については、入学後ガイダンスで案内します。例年4月中旬に説明会を実施しています。

奨学金は入学後に入金。入学手続きには利用できません。
※労働金庫に「入学時必要資金融資」あり。
「入学時特別増額貸与奨学金」を申し込んだ採用候補者に対して、入学金等に必要教育資金を大学等進学前に融資するもの。(最高50万円)

「給付型」「貸与型(有利子・無利子)」として採用されるかどうかは学力基準・家計の収入基準があります。詳しくは日本学生支援機構HPを確認してください。(<https://www.Jasso.go.jp>)

【奨学金等】

入学金および授業料等納付金の減免制度について

本学は、高等教育の修学支援新制度の対象機関となっています。

高校で「予約採用」の手続きを行ってください。

★日本学生支援機構の給付型奨学金の確定通知を受けている学生は、授業料・入学金減免の申請ができます。減免確定までのスケジュールは、合格通知書と同封してお知らせいたします。

区分	第Ⅰ区分			第Ⅱ区分			第Ⅲ区分		
	入学手続時	後期分	合計	入学手続時	後期分	合計	入学手続時	後期分	合計
学 費	入学金	0	0	70,000	70,000	140,000	140,000	140,000	140,000
	授業料	5,000	5,000	10,000	121,600	121,700	243,300	238,300	476,600
	施設設備費	26,000	26,000	52,000	26,000	26,000	52,000	26,000	52,000
	教育充実費	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000	200,000	100,000	200,000
	諸費	35,000		35,000	35,000		35,000	35,000	35,000
その他 の経費	父母の会費	20,000	20,000	20,000		20,000	20,000		20,000
	校友会会費	9,000	9,000	9,000		9,000	9,000		9,000
	同窓会会費								0
合 計	195,000	131,000	326,000	381,600	247,700	629,300	568,300	364,300	932,600

【納入金額】

第1区分：326,000円
第2区分：629,300円
第3区分：932,600円

減免区分は半年ごとに収入および
学業成績で再審査されます

★左記の表は、通常合格の場合です。
特待生合格、附属(通常・特待合格)は
納入金額が異なります。

【奨学金等】

日本学生支援機構奨学金(授業料減免)が受けられなかった方へ

- ・修学資金貸付制度(在住地域の社会福祉協議会)
- ・教育一般貸付(国の教育ローン 日本政策金融公庫)
- ・金融機関の教育ローン

★ その他、入学後のマネーサポート！

千葉経済学園奨学金(本学オリジナルの制度)

在学中の家計急変(失業や事故等)など緊急的な場合に対応し、希望額を奨学金として貸与します。
年間、最大750,000円を無利息で貸与

資格取得奨励金制度(本学オリジナルの制度)

本学では資格等の取得を奨励しています。在学中に、定められている資格等を受験し取得した場合は以下のような支給があります。

- (1) 受験料・・・受験に要した受験料全額
- (2) 資格取得奨励金支給額・・・取得した資格に応じてSABCの4ランクに分けて支給します。
Sランク:5万円 Aランク:3万円 Bランク:1万円 Cランク:5千円
- (3) 対象資格例 日商簿記(1級・2級)、FP技能士、宅地建物取引士、実用英語技能検定(準1級・2級)など

<その他>

- ・ 過去問題 本学ホームページよりダウンロード可能
HP【入試問題】>【過去問題ダウンロード】
- ・ WEB出願システム 導入してません
- ・ 調査書
担任へ依頼、発行まで1週間程度必要